

# 輝く里吉田夢プラン <概要版>

平成28年  
(2016)  
3月

## 1 計画策定の趣旨

- 吉田地区には、宇根山、宇根山天文台、宇根山家族旅行村、久井の岩海、吉田大池、野間川ダム（マロン湖）など豊富な観光交流資源があるほか、冬ホタルイルミネーションイベントを開催しており、久井地域の中で来訪客が最も多い地区になっています。
- しかしながら、若年層を中心に人口が流出するなど、高齢化・少子化が進行し、地区活動の担い手の不足などにより、地区の活力が失われてきています。
- こうした状況を打開するには、自分たちの地区のことは自分たち自前で考え、一人ひとりがそれぞれの立場で協力して地区の活性化に取り組むことが一段と重要になっています。
- このため、吉田自治区では、三原市中山間地域活性化事業を活用し、誰もが誇りを持ち、自慢できる地区づくりを目指して「輝く里吉田夢プラン」の策定に取り組みました。

### 吉田地区の位置



## 2 計画策定の取り組み

- 吉田自治区では、各種団体の代表者などとともに「吉田地区地域計画策定委員会」を設置し、「輝く里吉田夢プラン」の策定に取り組みました。
- 計画策定にあたっては、住民の皆さんの幅広い意見を聞くために、地区住民（16歳以上）及び地区出身者へのアンケート調査の実施、地区住民全員を対象とした意見交換会（ワークショップ）を行いました。



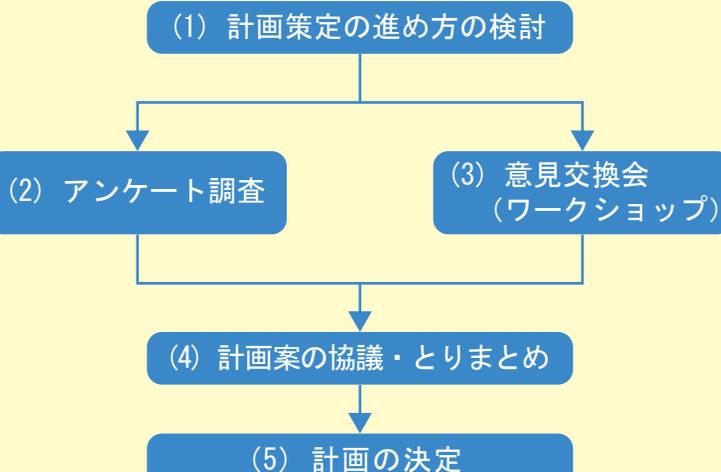
### 計画策定体制

吉田地区地域  
計画策定委員会

- ・自治区役員
- ・各種団体の  
代表者  
など

三原市の支援

### 計画策定の流れ



### 3 地区の活性化計画

#### 地区の将来像

多彩な交流で輝く里「吉田」

#### 地区づくりの基本方針

- 基本方針1 観光交流資源などを活かした魅力と活力のある里
- 基本方針2 誰もが安全，快適に暮らす里
- 基本方針3 地区に愛着と誇りを持つ人材が支える里

#### 地区づくりの基本計画

##### 1 多彩な観光交流資源が輝く里づくり

###### <アクセス道路の整備>

- 宇根山へのアクセス道路に茂る雑木の伐採，市道2車線化の働きかけなどによる観光バスの円滑な運行の確保

###### <観光交流施設の魅力化とネットワーク化の推進>

- 宇根山家族旅行村一帯（農産物直売所の整備など），久井岩海自然公園，野間川ダム（マロン湖）の魅力化
- ギンモクセイの里づくり（県指定天然記念物のギンモクセイのある一帯の環境整備，地区全体へギンモクセイの植樹など）
- 案内標識の整備，道路沿道の魅力づくりによる観光交流施設のネットワーク化
- 冬ホテルイルミネーションの一層の魅力化，新規イベントなどによる観光交流の推進
- 観光交流，自然，歴史文化，農林業などの資源を活かし，都市住民へ多様な体験の提供
- おもてなし体制の整備とインターネットなどによる情報発信の強化



##### 2 農林資源を活用した起業に取り組む里づくり

###### <農地の保全と農業の振興>

- 地区を挙げての有害鳥獣対策の推進
- 農業生産法人を核とした農地の保全体制の維持
- 休耕田の活用と米のブランド化，特産品の加工などによる農業の振興

###### <里山を活用した起業の推進>

- 間伐材及び竹などの森林資源を活用した特産品の開発
- 山野草の再生，岩海の水の活用



### 3 定住・交流が活発な里づくり

#### <若者定住の促進，子育て環境の充実>

- 地区に愛着と誇りを持つ子どもの育成と若者定住の促進
- 子どもの送迎，見守り，看病などの支援を行う「子どもお助け隊（仮称）」の設置，吉田スポーツ広場（幼児遊園）の整備（日よけテントの設置，樹木の植栽等）

#### <地区出身者との交流の推進>

- 地区出身者への定期的な情報発信と地区行事への参加，地区づくりの応援，Uターンの促進
- 地区出身者に対する住宅及び農地管理に係る相談支援

#### <移住の促進>

- インターネットなどを通じて農林業の担い手，芸術家など地区づくりに必要な人材の移住の働きかけ
- 移住希望者への空き家提供，相談支援の推進



### 4 支え合い，安心して暮らせる里づくり

#### <高齢者の生活支援の充実>

- 一人暮らしなどの高齢者のみの世帯の見守りの充実
- 自家用車を運転できない高齢者の外出の支援と行政との連携による公共交通手段の充実
- 移動販売業者との連携などによる買い物支援と食事支援の検討
- 高齢者の日常生活を総合的に支援する「高齢者おたすけ隊（仮称）」の設置・運営

#### <元気な高齢者の生きがい活動の推進>

- 元気な高齢者に農林業における軽作業など，就業の場の提供
- 高齢者が気楽に集い，交流できる場の充実



### 5 ふるさとに愛着と誇りを持つ人材を育む里づくり

#### <誰もが気軽に立ち寄れる場所づくり>

- 誰もが気軽に立ち寄り，団らんでできる施設の設置

#### <地区行事の魅力化の推進>

- せとの沢のホタル養殖，ホタル祭りの応援体制づくり
- 夏祭りの見直し，初日の出イベントの復活

#### <歴史文化の発掘・継承の推進>

- 吉田郷土誌（仮称），伝統芸能DVDの作成，衣装，道具の修繕など
- 歴史文化学習による地区への愛着と誇りを持つ子ども，若者の育成

#### <その他の取り組みの推進>

- 挨拶運動による良好な近隣関係づくり
- 道路の草刈り，花の植栽などによる美しい景観づくり
- AEDの使用研修会の開催などによる救急救命体制づくり



## 4 計画の推進体制

### ① 計画の周知，取り組みへの参加の働きかけ

- 「輝く里吉田夢プラン」概要版の全戸配布
- 自治区及びその他の地区組織の会合で「輝く里吉田夢プラン」の説明

### ② 計画の推進体制づくりと段階的な取り組みの推進

#### <計画の推進体制づくり>

- 元気な住民全員の参加による地区づくり推進体制の確立（特に，若い世代の参加の働きかけ）
- 吉田地区の各種団体との連携を強化し，一体的かつ幅広い活動の推進
- 人材バンクの設置，登録による適材適所の人材活用の推進

#### <段階的な取り組みの推進>

- 優先的に行う事業を検討し，段階的な取り組みの推進

#### <取り組みへの多様な担い手の参加の確保，人材の育成>

- 住民，各種団体，企業などとの連携の強化
- 地区出身者及び都市住民の応援，三原市などの支援の活用
- 講習会，研修会，先進地視察などの実施による人材の育成



### ③ 情報の受発信体制の確立

#### <地区内向けの情報発信>

- 地区便りの発行の検討
- 若者世帯などに対してインターネットを活用した情報の発信

#### <地区外向けの情報発信>

- インターネットを活用した吉田地区の情報発信体制づくり
- 地区出身者，都市住民に対して地区の魅力・活動（年間行事・祭りカレンダー），空き家情報などの発信

#### <人材の確保>

- 吉田自治区のホームページを管理，活用できる人材を確保，育成し，タイムリーな情報の発信体制の確立



<問い合わせ先>

吉田自治区（吉田地区地域計画策定委員会）